

令和7年12月18日14時00分

近 畿 地 方 整 備 局
大 阪 国 道 事 務 所

「EV 路上カーシェアリング」社会実験を令和9年3月末まで延長します ～鉄道とEVカーシェアの組合せでカーボンニュートラルを推進～

近畿地方整備局は、道路分野におけるカーボンニュートラルの取り組みである道路空間を活用したEV車両によるカーシェアリング社会実験の終了予定時期を令和9年3月末まで延長します。

【社会実験の概要】

■実験期間:

(当 初): 令和6年10月1日(火)10時～令和7年12月末(予定)

(延長後): 令和6年10月1日(火)10時～令和9年3月末(予定)

■実験箇所: 大阪府大阪市北区梅田^{うめだ}・東天満^{ひがしてんま}・福島区福島^{ふくしま}

国道1, 2号の道路上 5箇所 (別添図参照)

■運営車両: 電気自動車 日産サクラ

■実験参加者: タイムズモビリティ株式会社

■運営方式: ラウンドトリップ方式^{※1}

※1 車を借りた場所と返す場所が同じ方式。

本実験では、実験参加者にて運用中の「タイムズカー」^{※2}を活用して実施する。

※2 利用にあたっては、タイムズカーの会員登録が必要になります。

<https://share.timescar.jp/>

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所

副 所 長 ^{は せ が わ} 長谷川 ^{ま さ お} 方夫(内線205)

地域調整課長 ^{も り も と} 森本 ^{よ し ふ み} 芳文(内線461)

TEL : 06-6932-1421(代表) FAX : 06-6932-1430

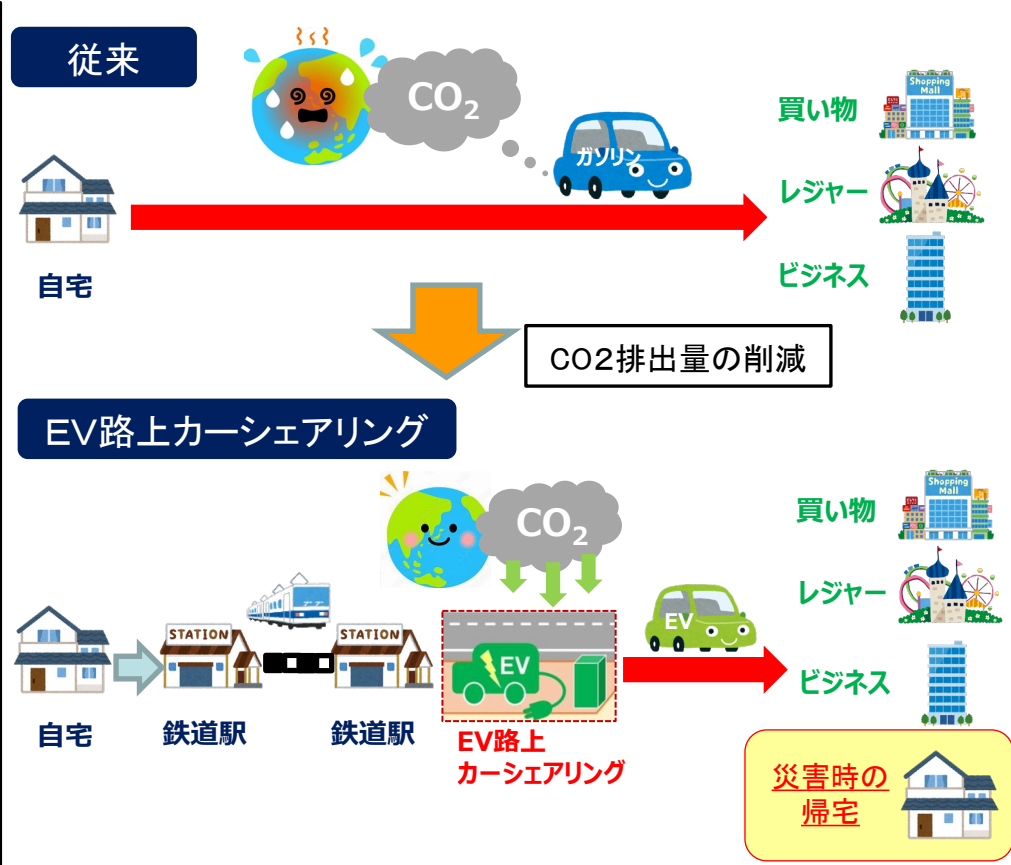
目的

道路分野におけるカーボンニュートラルの取組みとして、JR大阪駅など鉄道駅周辺の国道1、2号の路上にEVカーシェアリングステーションを設置し、鉄道とEVカーシェアリングの組み合わせによるCO2排出の削減や、交通利便性向上、災害時の有効活用等の検証を行います。

実験概要

- 実験期間：
(当初)令和6年10月1日10時～令和7年12月末
(延長後)令和6年10月1日10時～令和9年3月末(1年3ヶ月延伸)
 - 実験箇所：大阪府大阪市北区梅田・東天満・福島区福島
国道1、2号の道路上5箇所
 - 運営車両：日産サクラ(EV車)
 - 運営方式：ラウンドトリップ方式※1
 - 運営時間：0:00～24:00(24時間)
 - 実験主体：道路空間を活用したEV路上カーシェアリング社会実験協議会
(国交省、大阪府警察本部、大阪市、実験参加者、梅田2丁目振興町会、西阪神桜橋商店会、福島連合町会、東天満1・2丁目振興町会)
 - 実験参加者：タイムズモビリティ株式会社
 - カーシェアリング利用方法：タイムズモビリティ株式会社が運用する「タイムズカー」にて予約し、利用。
- ※1車を借りた場所と返す場所が同じ方式

ルール(鉄道)×EV路上カーシェア



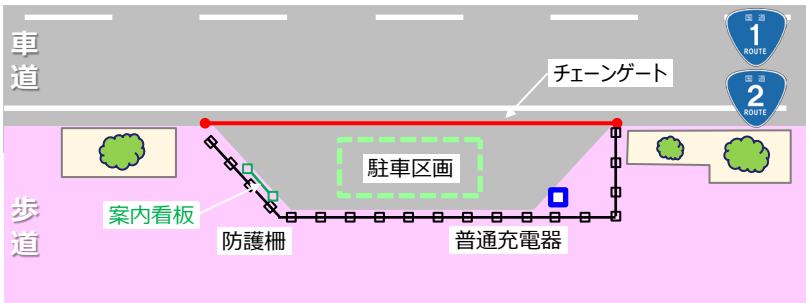
<延長理由> 災害時の活用(鉄道運休時(大規模)のタクシー利用の代替手段)の検証サンプル不足のため
※現在の効果検証計画では、災害発生後に利用者にインタビューを行う計画

道路空間を活用したEV路上カーシェアリング社会実験 実験箇所

位置図

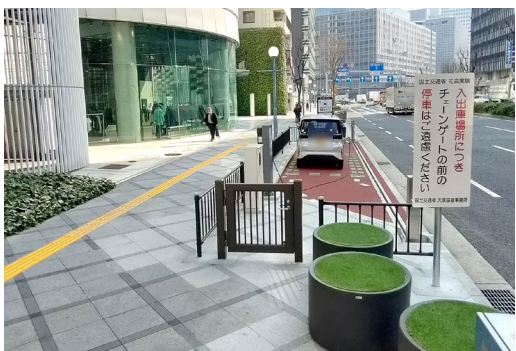


配置イメージ



現況写真(R7.3.26時点)

箇所①



箇所③



箇所⑤



箇所②



箇所④



社会実験案内看板



道路空間を活用したEV路上カーシェアリング社会実験 利用方法

利用手順

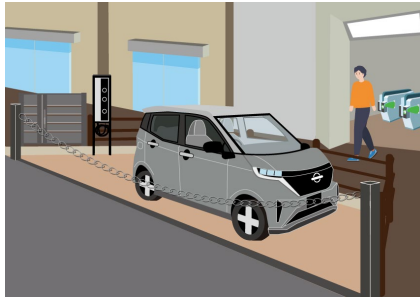
①利用予約



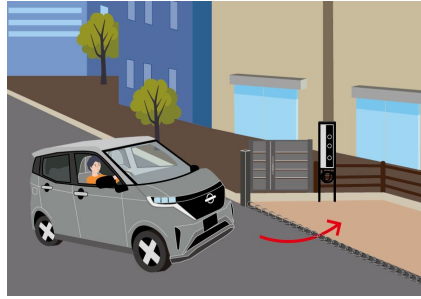
④目的地到着



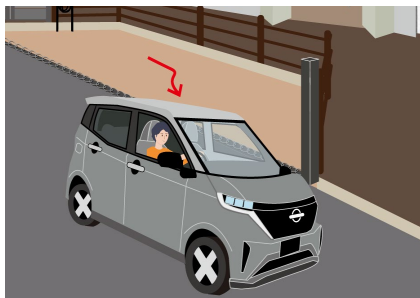
②駅近くのカーステーションで乗換



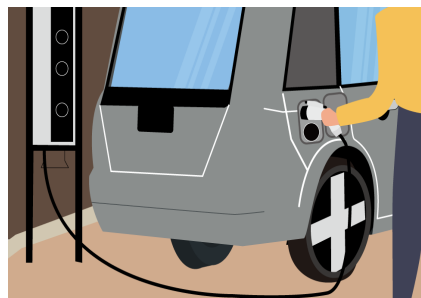
⑤②のカーステーションに帰着



③EVカーシェアを利用して移動



⑥充電・返却



EV路上カーシェアリングを活用した移動イメージ

